※令和４年度以降入学生用

学校番号	324

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史科	科目	世界史探究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	新詳「世界史探究」（帝国書院）						
副教材等	グローバルワイド最新世界史図表（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・過去から現在にいたる歴史の流れを正しく認識し、現代社会の諸問題を考察するために、グローバルな視点をもって世界史を学び、より良い社会を構築する一助とする。
・歴史事象を公正かつ客観的・多面的に捉える柔軟な視点や観点が求められる。歴史とは人と人との関わりによって紡がれるという意識を持ち、歴史的事象に「なぜ」の視点を持つことを重視して授業を進めます。「なぜ」そうなったのかを解き明かすために、関係する様々な要因を把握し、さらに資料、地図等になじんで、歴史的思考力を養うことをめざす。

2　学習の到達目標

・世界の歴史の展開を、地理的条件や世界の歴史と関連づけた知識を身につけることができる。
・世界の歴史に関する諸史料に基づき総合的・客観的に考察する。このことにより、国際社会についての認識を深め、歴史的思考力や異文化理解の力を培い、これからの国際社会で生きる人間としての自覚と資質を養う。
・文化の多様性・複合性と現代社会の特質を、歴史のつながりを意識して広い視野から考察し、地球市民として主体的に学ぶことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開についての基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。	歴史的事象から課題を見出し、世界の形成の歴史的過程と文化の多様性・複合性を、世界的視野に立って多面的・多角的に考察することができる。	歴史的事象に対する関心と課題意識を高め、世界の歴史を意欲的に追及することができる。国際社会に主体的に生き、地球市民としての責任を果たそうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	諸地域の歴史的特質の形成	・西アジアと地中海周辺の諸国家、南アジアと東南アジア、東アジアと中央ユーラシア、ヨーロッパと西アジアにおけるキリスト教とイスラームを基盤とした国家の歴史的特質をそれぞれ学習する。	a：諸地域の歴史的特質がどのように形成されたかを理解する。 b：諸地域の歴史的特質を読み解く観点について考察し、問いを表現する。諸地域の歴史的特質がどのように形成されたかを考察し、表現する。 c：諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期テスト ・ノート	・ワークシート	・グループ協議 ・ミニレポート
	諸地域の交流・再編	・諸資料を活用し情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付け、諸地域の交流・再編を読み解くための問いを表現する。 ・海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がり、諸地域の交易の進展とヨーロッパの進出を構造的に学習する。 ・アジアの諸地域の特質、主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大を構造的に学習する。	a:諸地域の交流・再編がどのように進展したかを理解する。 b:諸地域の交流・再編を読み解く観点について考察し、問いを表現する。諸地域の交流・再編がどのように進展したかを考察し、表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期テスト ・ノート	・ワークシート	・グループ協議 ・ミニレポート

※令和４年度以降入学生用

後期	諸地域の結合・変容	・諸地域の結合・変容を読み解くための問いを表現する。 ・国民国家と近代民主主義社会の形成、世界市場の形成とアジア諸国の変容を構造的に学習する。 ・世界分割の進展とナショナリズムの高まり、第一次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に学習する。 ・国際関係の緊張と対立、第二次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に学習する。	a：諸地域の結合・変容がどのように進展したかを理解する。 b：諸地域の結合・変容を読み解く観点について考察し、問いを表現する。・諸地域の結合・変容がどのように進展したかを考察し、表現する。 c：諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期テスト ・ノート	・ワークシート	・グループ協議 ・ミニレポート
	地球世界の課題	・地球世界の課題を読み解くための問いを表現する。 ・1950～60 年代にかけての冷戦の展開と 第二次世界大戦後に独 立した国々に残された 課題などを学習する。・1970 年代以降の世界の政治・経済のあり方の変容を学習する。・知識基盤 社会の展開と課題を学 習する。・諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、多面的・多角的 に考察・構想して探究 し、地球世界の課題を理解する。	a ：第二次世界大戦後の現代世界において、どのような地球世界の課題が形成されたかを理解する。 b ：地球世界の課題を読み解く観点について考察し、問いを表現する。・二次世界大戦後の現代世界において、どのような地球世界の課題が形成されたかを考察し、表現する。 c：諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	・定期テスト ・ノート	・ワークシート	・グループ協議 ・ミニレポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度